

議会だより

No.166

令和2年
3月定例会



P2 新町長の初予算をチェック

P8 全小学校のトイレを改修へ

P12 議会活動の検証と課題は

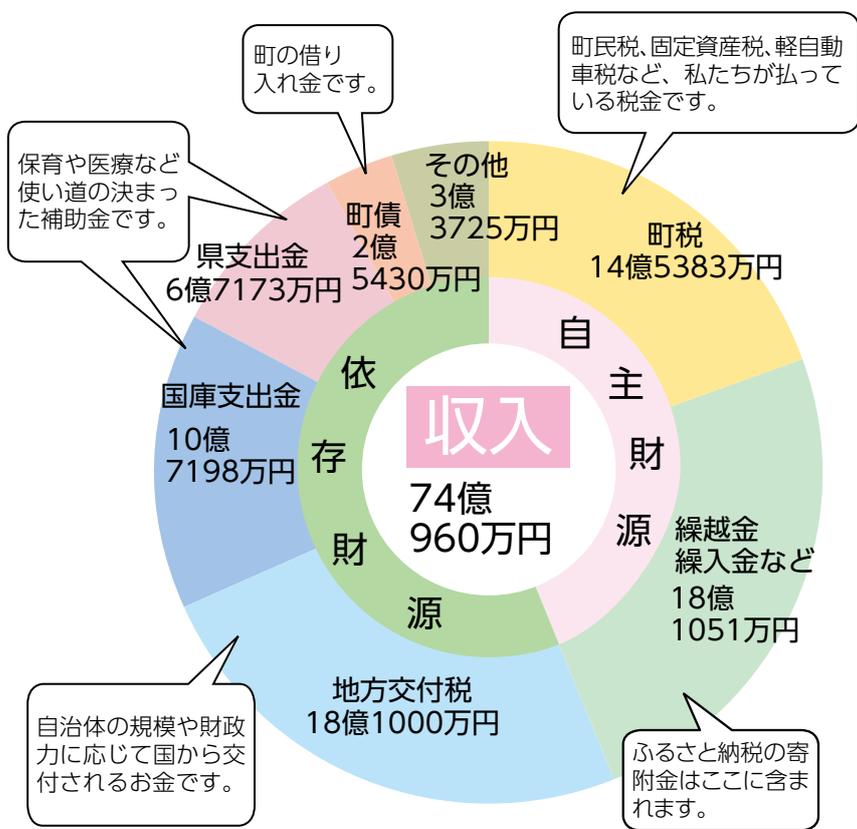
P14 町政を問う 7名が登壇

新町長の初予算を

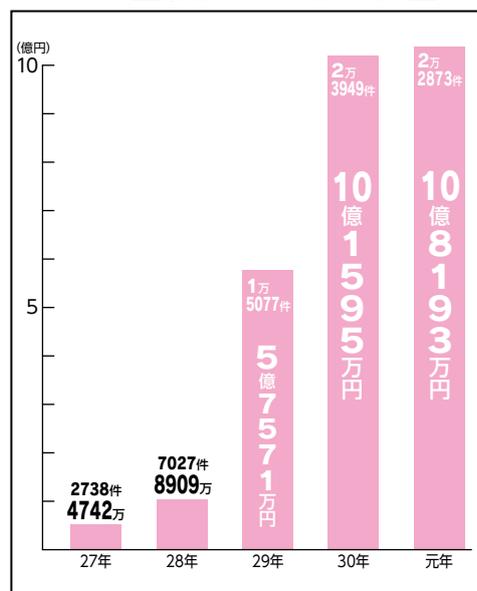
厳しくチェック

3月定例会は、4日から25日までの会期で開かれ、令和2年度の当初予算をはじめ、副町長などの人事案、消防団の定数増などの議案を審議し、いずれも可決しました。

一般会計の予算は74億円あまりで、前年比3億6136万円増で過去最大の額となっています。当初予算の審議は4～7ページに、条例などの議案や賛否は8～10ページに掲載しています。



ふるさと応援寄附金は 2年連続10億円超え



平成20年に創設されたふるさと応援寄附金は、令和元年度も10億円を超えました。

町の第5次総合計画や「よかマチ創生プロジェクト」、マニフェストで掲げた政策を推進するための予算を計上しました。

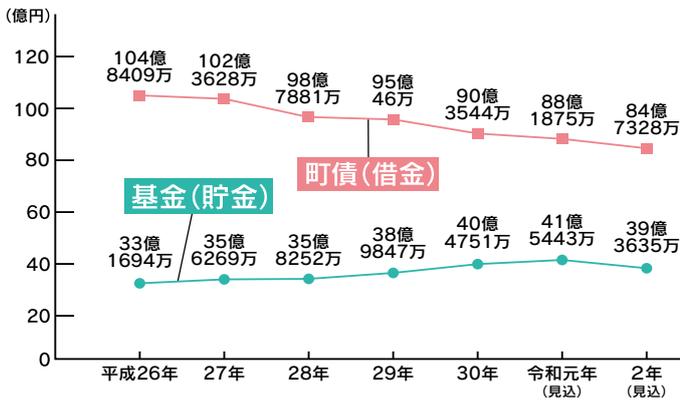
安丸町政でも町債の削減、基金の積み増しなど財政の健全化を図ってきました。人口や子ども数も増加し、新しい事業に積極的に取り組む職員も増えていきます。この流れを止めることなく、町の未来を見据え、新たな政策にも地域の皆さんといっしょに考えて取り組みます。



中山町長

みなさんといっしょに
町の将来を考えます

貯金と借金の推移は



借入金である町債は、下水道分を含めるとここ数年は減少傾向にあります。

いっぽう、町の貯金である基金は、ふるさと応援寄附金の増加などで積み増ししてきましたが、ここ3年は財政調整基金を2～3億円ほど取り崩す予算となっています。公共施設の改修も増え、基金の計画的な活用が求められます。

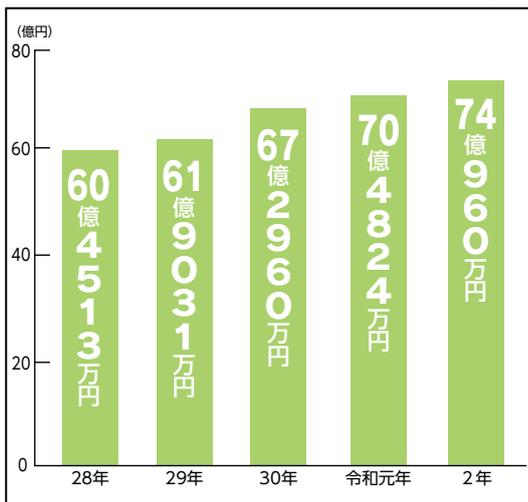
5つの会計の予算額は

前年比

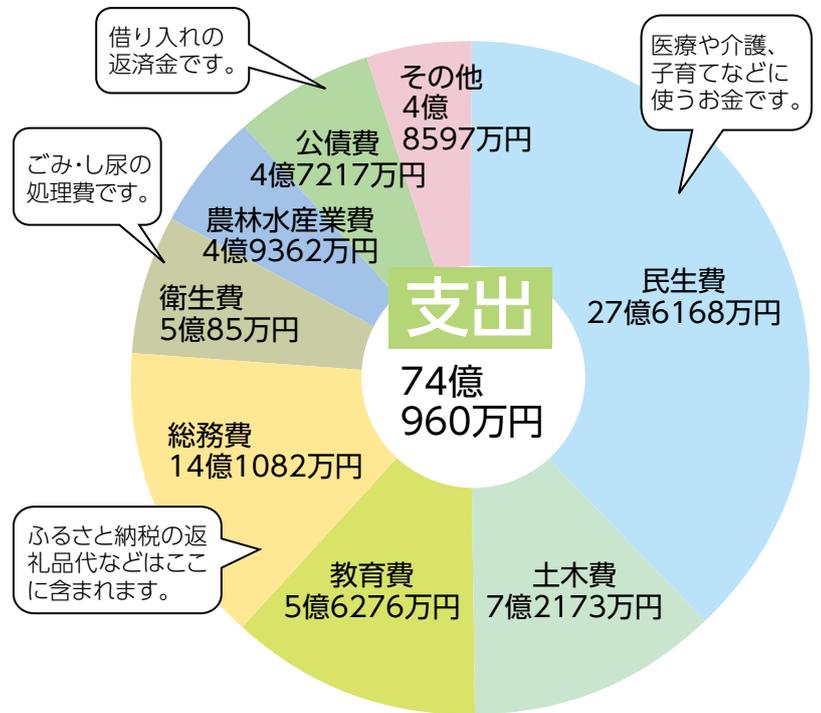
会計	予算額	前年比
一般会計	74億 960万円	5.1% 増
特別会計		
国民健康保険	18億2878万円	1.1% 増
後期高齢者医療	2億1582万円	5.2% 増
土地取得	453万円	2.7% 増
下水道事業	7億2830万円	6.1% 増
合計	101億8704万円	4.5% 増

※四捨五入により合計が一致しないことがあります

一般会計予算は年々増加



2年度は災害復旧や保育園の整備費、元年度は中学校の大規模改修、大塚駅前住宅の新築などで大きく伸びています。ふるさと寄附金の増も含まれます。



積極的な政策提案に努めます



安丸議長

議会は昨年9月に改選し、新たな構成となりました。1月には新町長も誕生し、行政、議会とも新しい体制で町づくりに臨んでいます。

3月定例会では、中山町長にとって初となる令和2年度の当初予算を慎重に審議し、すべて可決しました。議会として、政策立案能力を高めるとともに、住民の皆さんと対話しながら、福祉向上の立場で積極的な政策提案に努めます。

ココに注目

今年の

予

財源が
不足しているのでは



町内の
公共交通の確保は



災害対策の
具体化は



空き家対策と
活用は



学校や
子育て支援は



3月12日から18日にかけて、全議員で予算特別委員会をひらき令和2年度の当初予算を審議しました。107項目について活発な質疑が出され、議員間の自由討議を経て可決しました。

685万円

防災



防災専門官を2名に増員

新たに消防職員OBを採用し2名体制とする。



平常時の業務内容は、マップ作成や避難体制の確立などにも関わってほしいが。

議員

課長

1名は町内に出て、平常時の防災力や防災意識の向上を図る。もう1人は担当系の事務補助や窓口業務、防犯灯、交通安全施設の点検などを予定。

▲3億2000万円

財政



財政調整基金を取り崩し

財政調整基金を3億2000万円取り崩して予算編成にあてる。

この3年ほど同基金を取り崩す予算だが、特定の事業のためではなく、財源が不足しているということか。

議員

課長

全体的な財源不足により繰り入れを実施している。今後は基金を取り崩さないように予算編成を行いたい。

255万円

交通



町内巡回バスを試行運転

ワゴン車をリースし、町内で巡回バスを試行。



試行規模やコース、実施時期は。住民ニーズを把握し、地域と十分に協議して運行を。



議員

課長

9人乗りのワゴン車2台を2か月間リース予定。運行中の大刀洗校区センターとも協議し、下半期の早い時期に試行したい。

1557万円

地域



国内外で地域ブランドを推進

地域おこし協力隊2名やさくら市場、枝豆収穫祭の実施やブランド推進事業、タウンプロモーション旅費などで、町内産品の掘り起こしや国内外へのPRを行う。

国内外へのブランド推進事業の委託費や旅費は国の補助があるのか。



議員

課長

地域おこし協力隊員などの報酬は国の補助がある。ブランド推進委託料は町の一般財源でまかなう。

5750万円

住宅



地域優良住宅を維持管理

町が建設した町内3カ所の住宅（スカイラーク菊池、上高橋、大堰）の家賃収入や管理費、建設費の支払いなど。

家賃収入は何%を見込んでいるか。予算編成の原則では、少なめに見積もって入居が多かった時に積み立て金を増額すべきと思うが。



議員

課長

菊池、大刀洗とも満室状態が継続しているため、100%の収入見込みで予算を立てている。大堰駅前も4月1日の全戸入居を目指し募集を進めている。

225万円

生活



危険空き家解体に補助

危険度が一定の基準を満たす空き家などを対象に、費用の半額、75万円を上限に解体費を補助する。



放置されている家屋は資金力のない人が多いので、補助率を上げるべきでは。



議員

課長

個人資産の問題でもあり、行政としては75万円が限度と思う。近隣の市町村は50万円上限の補助が多い。

720万円

保育



待機児童の保育料を補助

認可保育所を希望したが入所できず、認可外保育施設や企業主導型保育所を利用する人を対象に、上限を定めて保育料を補助する。



保育料補助の対象数と補助額の上限は。

議員

課長

補助の対象数は未確定。国の認可外保育料無償化の上限にもとづき、町の保育料との差額を4万2000円以内で補助する予定。

146万円

出産



産後ケアや一般不妊治療を支援

出産や出産後の育児を支援するため、不妊治療助成や産後デイケア、宿泊型支援を実施。



内容によって昨年より増額や減額がされているが、2年度の方針や見通しは。

議員

課長

産後ケアのデイケア分は増額し、ショートステイは必要な予算を確保している。一般不妊治療の助成は15人分、45万円を計上している。

4800万円

農業



あんきよ 暗渠排水工事で農地機能を強化

水田などの生産効率向上のため排水管を設置。



前年度の繰り越し分も工事が残っているが、実施内容は。

議員

課長

繰り越し分は下高橋を中心に60ha。新年度の30haは、鷓木、高樋、上高橋を中心に全地区に分布している。

447万円

健康



がん検診事業を推進

がんの早期発見のため、エックス線検査に加え胃内視鏡検査を新たに追加。



エックス線検査をせずに内視鏡検査を直接受けることは可能か。また、胃内視鏡検診運営委員会4人の構成は。

議員

課長

選択できるが、50歳以上の偶数年齢が対象。委員は小郡三井医師会に依頼する。



一般会計予算

討 論



機 能別消防団の導入、防災士の資格取得のための費用、町内循環バス運行実験や胃内視鏡検査の予算など、各課において新規事業が予算計上されており評価できる。

多 くの項目には賛成だが、国内外PR旅費、タウンプロモーション事業やブランド推進委託料などは、その目的や効果が不明瞭なため賛成できない。



子 育て支援策などの新規事業に加え、災害復旧事業に継続的に取り組む予算が計上されている。町の基本計画や町長マニフェストに掲げられた各政策とも整合が取れている。

ほ とんどの政策には同意するが、令和元年度は約2億円の基金繰り入れが予想され、財政が厳しい状況にある。海外事業の根拠は不透明なのに500万円もの予算が組まれている。



会 計年度任用職員制度の導入にともなう経費が計上されている。また、住民の意見や要望を反映した多くの事業が盛り込まれ、住民の意向に沿った予算案となっている。

結果

一般会計は賛成8、反対2で可決されました。4月1日からの1年間、年度途中で増額や減額も審議しながら、議会が認めた予算にもとづいて町の事業を執行することになります。



7061万円

環境

農地や水路保全を支援



農業・農村が有する自然環境の保全や良好な景観の形成など、多面的機能の維持・向上をはかるための共同活動に助成する。



農地維持・資源向上交付金の具体的な内容は。



課長

水路の草刈りや花の植栽などの共同活動を行う17組織に交付。うち10組織は水路の整備などハード事業にも取り組んでいる。

175万円

基金

森林環境譲与税を基金に積み立て



国から交付される森林環境譲与税を町の基金に積み立てる。

町内には山林がないが、どのような計算で配分されるか。またその使い道は。国の森林環境税は、現在の県の森林税とは別に徴収されるのか。



課長

人口や林業従事者などの算定をもとに配分され、活用方法は検討中。国税は令和6年度から1000円を徴収する見通しで、県の森林環境税とは別物である。

補正 予算

全小学校のトイレを改修へ

一般会計の補正予算では、ふるさと応援寄附金の増（3億円）や寄附にもなう返礼品費用、国土強靱化の国庫補助を得ての小学校トイレ改修、中学校へのパソコン購入などの追加費用が盛り込まれました。

議員

4小学校のトイレ改修は費用削減のため1社に発注する予定とのことだが、4校に分割して発注した場合との価格差は。

課長

設計の段階から一括発注を予定しており、比較見積もりは行っていない。

議員

防災ハザードマップが元年度に作成できず、40万円を繰り越しているのはなぜか。雨季前の6月には配布が必要ではないか。

課長

元年度に配布予定だったが、業者の人員不足により入札まで至らなかった。できるだけ急いで作成したい。

補正予算で追加されたおもな事業

大刀洗町4小学校トイレ改修工事	1億7000万円
学習者用コンピューターなど購入	2585万円
校内LANを整備	6157万円
道路改良費	1000万円
ふるさと寄附金の返礼品など委託料	1億5000万円
地域優良賃貸住宅費(追加分)	1788万円



完成した3か所目の地域優良賃貸住宅(大堰駅前)

契約 電算室サーバなど機器購入

金額 **2400万円**
契約者 (株)アステム

現行運用しているサーバなどの保守期限が過ぎており、機器の障害発生による業務作業停止や住民サービスの低下を回避するために購入する。

補正予算の変更額

	増減額	合計額
一般会計(2件)	3億9876万円	90億8586万円
国保会計	▲3458万円	17億7930万円
後期高齢者会計	476万円	2億1072万円
下水道会計	▲377万円	6億9276万円

人事

副町長



大浦 克司 さん

役場職員、町総務課長などを経て平成29年から町社会福祉協議会事務局長。任期は令和2年4月から4年間。

3月議会では、補正予算5件、人事6件、条例改正など12件を審議し、いずれも可決しました。
(賛否は10票)



機能別消防団員制度を創設

新年度から副団長1名、機能別消防団員9名、合計10名を増員し、団員定数を110名とします。

議員 新設される機能別消防団員の対象者と活動内容は。

課長 消防団OBを予定している。火災や災害時など、出勤時には現場を担当する所属長の指揮下で活動する。通常の訓練や式典の行事には参加を要しない。



現場への出動を予定している

危険空き家などの 応急対策を制定

空き家などが放置され、住民の生命や身体、財産に危険がおよぶ場合、危険回避のために町が応急的な措置を実施できるようにします。

議員 空き家以外に措置の対象となる物件は。

課長 空き家のほかに敷地内の樹木などが対象となる。

空き家予備群に対する指導も強化したい。



空き家対策は切実な課題

町営住宅への入居は 連帯保証人が不要に

国からの指針や公営住宅の目的を踏まえ、町営住宅の入居要件から保証人に関する規定を削除しました。

議員 昨年の議会では、保証人の削除を考えていないという答弁だったが、今回の方針転換の経緯は。

課長 近隣自治体の状況や国の通知を再度協議した結果、保証人を削除すべきとの結論に至った。



人権擁護条例を改正

条例名に「部落差別をはじめとする」を加え、内容も一部改正するものです。

議員 条例改定にもとづき、町が新たに政策や調査を計画するのか。

課長 人権擁護の観点から相談体制の充実や意識調査など啓発を進めたい。

討論

反対です

隠塚 部落差別に特化したような文言。現条例に憲法11条の精神は生かされており、改定の必要はないと考える。

平山 明確な定義がないまま部落差別を強調し、実態調査で新たな障壁を持ち込むなど人権侵害の恐れがある。

教育委員



上杉 麻理子 さん(再)

任期満了にともない再任。任期は令和2年4月から4年間。

選挙管理委員

議会で選挙(今回は推薦)をおこない、各4名の方を選出しました。任期は令和2年4月から4年間です。

選挙管理委員

秋吉 茂記 さん(再)
廣木 俊一 さん(再)
打越 誠次 さん(新)
弓削 憲一 さん(新)

同補充員

溝上美智留 さん(新)
江下 泰子 さん(再)
青木 秀夫 さん(新)
松本 洋子 さん(再)

特別職職員の条件などを変更

新しい職員制度の導入で、特別職非常勤職員のうち一部の任用が厳格化され、区長などが特別職から除外されることになりました。

なお、報酬は別途定められ、従来と変わらない金額が支払われます。

委託業務の報告

河北苑（火葬、斎場に関する業務）



河北苑（小都市大保）

火葬場の運営は小都市に委託しています。

令和2年度予算のうち大刀洗町の負担額が399万円、小都市が1103万円で、利用料収入は1886万円を見込んでいます。
元年度の利用状況は火葬が629件（うち大刀洗148件）、葬儀が55件（うち大刀洗9件）でした。

特別職から除外された役職

- 区長
- 隣組長
- 集落支援員
- 地域おこし協力隊員
- 農事組合長
- 公民館分館長

私はこう判断

（○…賛成、×…反対） ※議長は採決に加わりません。

		森田 勝典	隠塚 春子	平田 康雄	野瀬 繁隆	黒木 徳勝	平山 賢治	東 義一	古賀 世章	松熊武比古	高橋 直也	安丸眞一郎	会議の結果	
令和2年度当初予算	一般会計	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	-	可決	
	特別会計	国保、後期高齢者	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	-	可決
		土地取得、下水道	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
令和元年度補正予算	一般会計（専決）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	承認	
	一般会計、国保、後期高齢者、下水道	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決	
契約	電算室サーバなど機器購入契約締結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決	
人事	副町長、固定資産評価審査委員、教育委員会委員	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意	
条例	特別職職員の変更、消防団員定員、非常勤消防団員退職報奨金、課設置、空家管理条例、印鑑条例、町営住宅管理、家庭的保育事業、町道認定（全9件）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決	
	あらゆる差別の撤廃をめざす人権擁護条例	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	-	可決	

固定資産評価審査委員



森利一郎さん

現委員の任期満了にともなう選任。任期は令和2年4月から3年間です。

人権擁護委員

現委員の任期満了にともない新たに選任し、法務省に推薦します。任期は令和2年7月から3年間です。

- 今村 菊子 さん（新）
- 高松 秀典 さん（新）
- 永利 直美 さん（新）

介護保険広域連合議会

全議員による選挙の結果、平山賢治議員が選出されました。

3/30

3月議会を傍聴、視聴しての感想や改善点などを懇談。2年間のモニター活動を通じてのご意見もいただきました。全議員で共有し、議員活動の改善に生かします。

議会

モニター

よく勉強して
質問を



佐田さん

1期目の議員が「新人なので」と前置きする必要はない。議員になった以上はみな対等なので、よく勉強し、自信をもって議会に臨んでほしい。区長などもよく議論して住民意思の反映を。

今後も
傍聴します



安立さん

議員は自分の地域のことばかりかと思っていたが、2年間傍聴を続けてきて町の全体像も見えてきた。モニターは引退するが今後も友だちを誘って傍聴に来ます。

休日議会を
復活して



古賀さん

平日は傍聴に行けないので休日議会を復活してほしい。ワークショップ形式の議会報告会は評価できます。住民の声を聞いてよい町づくりにつなげていこう。

住民の
みなさんと

意見

交換



座・たちあらい

楽集塾



傍聴席から

こんな声も
いただきました

- 具体的な答弁が引き出せるように、数字などをくわしく調査して質問にのぞんでほしい。
- 今回は町長の政治方針に対する質問が多く、内容も重複が見られたが調整できないか。
- 町長も議会も改選され、新しい政治姿勢を勉強できた。町民の声を質問に反映してほしい。



私たちも
勉強します



高松さん

議員全員の決意や見解を聞けてよかった。次回は私たちももっと勉強して臨み、住民と議会で互いに切磋琢磨するような会議にしたい。

2/27

政治学習サークルの皆さん13名と全議員で意見交換。町議選が無投票だったことを受け、議会の定数や報酬、議員活動のありかたなど活発な意見が寄せられました。

具体的に
提案したい



中村さん

会社に勤めていたころは町の動きをまったく知らず、退職後に楽集塾に入りました。今後は私たちからも具体的な提案ができるよう勉強したいと思います。

これからもよろしくお願ひします

提 言する 決算審査

9月定例会では、前年度の決算を審査します。税金が適切に使われたかを検証するとともに、来年度の予算編成を見据えた評価をおこないます。(第8条ほか)

全議員で一致できる項目は、決算意見として町長に提出します。



今後の課題

議員間の自由な討議を推進すること、合意形成の手法についてさらに検討・充実

能 力の向上

委員会活動や事務局の充実

昨年度に委員会の担当内容や任期を見直しましたが、研修の充実や政策立案には課題があります。積極的な条例提案も求められています(第9条ほか)。

議会の政策能力向上のため、今年度から議会事務局の職員を1名増員しました。

今後の課題

年間計画を立てての調査や、専門家を招いての研修、先進地視察の成果を政策提言に反映させること



検 証する 予算審議

当初予算は、1年間の町の事業や方向性を定める重要な柱です。町長が提案する政策に対し、議会は根拠や経緯、財源などの説明を求めることができます(第6条ほか)。効果や財政見通しなどの十分な検証が必要です。

今後の課題

決算審査で指摘した事項が予算に反映しているか検証し、住民意見も踏まえて議論を尽くすこと

定 数、報酬のありかたは

定数 12名

報酬 月額 24万1000円(一般議員)

政務活動費 ありません

議員定数は、平成19年に2名減らして現在12名です(欠員1)。報酬月額は、平成16年より4000円減っています。政務活動費の制度はありません。

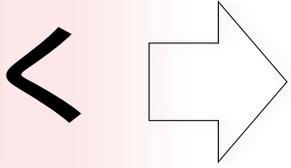
定数や報酬について、昨年の改選後に特別委員会を設置し議論を始めました。他市町村の状況や議会の活動日数などの数値を明らかにし、住民懇談会で意見もお聞きして研究中です。



今後の課題

議会活動のあり方やなり手不足の問題も含めて、多様な角度から議論を深めること

聞



動



議会活動の検証と課題は

大刀洗町議会では、議会基本条例にもとづく活動ができているか、毎年検証をおこなっています。住民の多様な声を聞き、調査し、政策立案に反映させる、活動サイクルの確立と充実が求められています。

また、昨年の町議選が無投票であったことを受け、議員の定数や報酬もどうあるべきか、議論を始めています。

全文は[コチラ](#)



調

査する

常任委員会

報告会で寄せられた意見を分野別に整理し、常任委員会で対応を協議します。

必要な事項は行政側に確認し9月以降に結果を公表します。

今後の課題

緊急を要するものや、継続的な取り組みが必要な事項は、委員会として重点的に調査・研究すること



聞



議会報告会や団体懇談



基本条例では、議会報告会の開催やモニター制度、町民団体の意見収集を明記しています（第4条ほか）。議会報告会は、平成23年以降毎年4会場で開催し、全体で100名を超える参加があります。テーブルごとに少人数で懇談し、意見を議会へ持ち帰り議論します。

議会モニターをはじめ、政治サークル、区長会、消防団、PTAなど、町内団体とも意見交換を重ねてきました。民生委員の負担の大きさや、消防団員のなり手不足、学校空調やトイレの改修など、多くの切実な声が寄せられています。

今後の課題

報告会や団体懇談で寄せられた意見や要望を、議会として調査し、政策提言に結びつけること

※今年感染症対策のため
開催を延期します



森田 勝典 議員

議員 国道322号バイパス事業の進捗状況は。春日地区の測量は終了しているようだが、ルート上の家屋の移転では丁寧な地権者交渉を行う必要がある。同意済みの地権者数と残り戸数は。



町政を問う!
一般質問

議員 完結の見込みはいつごろか。

町長 当初は平成33年度の完成予定だったが、災害対応を優先させるということ、予算の確保も含めて、完成見込みは今の段階では明言できないと聞いている。

関係区長の連名で役場に要望を出しているが、その後どうなっているか分からない。町長は把握しているか。

町長 平成27年7月15日付けで歩道設置工事の要望があり、翌日、町から久留米県土整備事務所に要請したが、災害対応が優先

されているのが現状。一日も早く整備できるよう、県と協力しながら地権者交渉を進めるとともに、事業予算の確保や早期の事業推進を求めている。

映像配信は [コチラ](#)



議事録は [コチラ](#)



一般質問は、議員が町政全般について現状や方針を問うものです。1人あたりの持ち時間は答弁を含めて60分です。

掲載している内容は、質問者自身が要約し広報委員会が校正したものです。議事録は、議会ホームページのほか、議会事務局、各校区センターでもご覧いただけます。





平田 康雄 議員

非常勤職員の雇用制度は どうなる

町長 会計年度任用職員など
に変わる

議員 期末手当はすべて
の非正規職員に支給
されるのか。現在の非正規職
員が不利となることは。

町長 現在の特別職、嘱
託職員、臨時職員が、
特別職、会計年度任用職員、
臨時的任用職員に変わる。

議員 非常勤職員の雇
用制度はどう変わ
るのか。

町長 給与や勤務条件は
国の非常勤職員に準
じ、必要な条例改正を行う。

議員 4月から非常勤
職員の雇用制度が
変わるが、町の考えは。

現行	令和2年4月1日以降
特別職非常勤職員	特別職非常勤職員 (学識や経験のある人に厳格化) 会計年度任用職員
一般非常勤職員 (嘱託職員など)	○フルタイム ○パートタイム ・専務的パートタイム ・補助的パートタイム
臨時的非常勤職員 (臨時職員)	臨時的任用職員(欠員補充のみ)

現行と制度導入後の比較

町長 住民福祉の増進に
必要な事業と財政健
全化のバランスをとる。

議員 健全な財政状況を
保ちつつ、積極的に事
業を展開するとは。

町長 効率的な運営に努
めながら、地域のき
ずなや対話を大切にした町
政を目指したい。

議員 町政運営の基本的
考え方は。

町長 対話を大切にした
町政を目指す

町政運営の 基本的考え方は

議員のつぶやき 4月から非正規
職員の待遇が少し
改善。
いかにして正規
職員を増員するか
が今後の課題で
すね。

町長 健康福祉課を2課
に分割する改正案を
議会に上程。係体制の見直
しも検討したい。
職員配置は、これまでの
残業時間や新規事業などを
総合的に勘案したうえで検
討したい。

議員 職場体制や職員配
置の見直しは。

議員のつぶやき 行政は、子ども
の安全をもう少し
どうにかしてくれ
ないかな。

322号バイパスの 進捗状況は

町長 現在、地権者交渉を
行っている

町長 測量や建物などの
調査は一部の土地を
残して終了し、現在は中学
校から春日公民館の間の地
権者交渉を行っている。交
渉中のため、同意状況は公
表を差し控えるよう県から
要請されている。

議員 中学校の生徒数は
401名で、そのほとん
どが自転車通学をしてい
る。登下校時に車両に巻き
込まれないために、校長と

町長 県に要請した

歩道設置要望の その後は



児童・生徒の安全を第一に



古賀 世章 議員

増加する財政負担への対応は

町長 効率的な行財政運営に努める



野瀬 繁隆 議員

町長 地域の課題を自分たちの力で解決しようとする努力は、これから

議員 大刀洗校区では、平成29年度から地域の総意で校区巡回バスを運行している。今後も「地域の宝」として継続する計画だが、町の見解は。

議員 大堰駅踏切の改良や農業施設の老朽化対策などを進めるには、これまでの取り組みかたや推

町長 住民福祉の増進が基本であり、そのために必要な施策は推進する。子育て支援や教育環境の充実などは未来への投資でもあり、中長期的には財政健全化に寄与する。今後も効率的な行財政運営に努める。

議員 町長マニフェストに掲げる施策の推進には財源が必要となる。公共施設の老朽化や扶助費の増加で大きな財政負担をとまなうが、今後の財政運営の基本的な考えは。

町長 事業継続のための補助については、2年度予定の町内巡回バスの社会実験結果や地域の方々と協議を重ねる。これからの町の交通弱者対策のあり方を協議する中で、校区巡回バスへの増額についても検討する。

議員 集落の下水を処理する農業集落排水施設は大堰と栄田の2か所にあるが、維持管理計画の検討状況は。

町長 維持管理費の観点から接続を検討

集排施設の公共下水道への接続は

町長 行政課題の対応には一定のマニパワーが必要のため、職員の人材育成とともに、各種事業や組織の見直しを行っていく。

進体制の見直しとともに、強化が必要なのでは。

議員 町内4小学校の1校はスタート後3年が経過したが、現在の課題と今

教育長 地域への情報提供を充実

コミュニティスクール 現在の課題は



今後の運用はどうなるか(大堰水処理センター)

町長 大堰処理場が平成7年、栄田が8年の供用開始であり、今年度は施設の点検や健全度評価など調査を実施。来年度は維持管理費の平準化などを勘案した機能強化事業計画を策定する。

議員 コミュニティスクールへの周知度アップに向けた予算の増額を。

教育長 予算面の支援は今後も検討を続けたい。

議員のつぶやき マニフェストに關する質疑では総花的になった。もっと論点を絞り、掘り下げた内容にしなければ。

議員 将来、公共下水道への接続を検討する必要があるのでは。

町長 維持管理費の観点から公共下水道への接続が望ましいが、新たな管路やポンプ施設の建設費、接続先との調整、接続許可などが課題である。



女性登用率40%達成の 具体策は

町長 各種団体に
推薦を依頼する

議員 町長のマニフェストに審議会で女性の登用率40%とあるが、達成のための具体策は。

町長 女性委員がいないに20%以下が4つある。審議会は2で、ほか

議員 女性の在籍がない審議会などの数は。

町長 4月1日現在、審議会26.9%、委員会20.6%。平均で25.7%。審議会は15、委員会が5。

議員 令和元年度の女性の登用率は。対象となる審議会の数は。

校区巡回バスの 事業継続に補助を

町長 交通弱者対策の中
で増額を検討する

の地域づくりを考える上で大変参考になる。貴重で大切な取り組みだと認識している。

議員 校区バス事業の維持継続のため、今後振興への補助など、費用面からの支援の考えは。



買い物にも便利な巡回バス(ゆめマート)

町長 女性リーダーの育成と啓発に努め、各種団体には女性委員の推薦を依頼する。男女共同参画を推進する観点から、公募委員はなるべく女性を選任するよう努めたい。

トイレ設備に 女性の視点は

町長 今後の課題だと
認識している

議員 学校や施設の多目的トイレの表示が車椅子のマークのみでは利用しづらいと考えるが。

町長 今後、小・中学校では車椅子のマーク



表示が追加された多目的トイレ

議員 多目的トイレには荷物を置ける棚と掛けるためのフックがなく、女性と子どもとの視点が欠けているのでは。2年度は中央公民館の改修計画が立てられる予定なので。

とともに「みんなのトイレ」と表示する予定。

教育長 各校区で学校と地域の連携協働が充実したが、その取り組みが地域住民や保護者に周知されていない。今後は各学校のPTA総会や保護者会で報告したり、学校だよりや町の広報で情報を提供していく。

後の取り組みは。

議員のつぶやき 中央公民館は避難所でもあります。利用者の利便性向上につながる計画を期待します。

町長 女性と子どもの視点は今後の課題だと認識している。中央公民館に求められる機能を検討し、それを踏まえて設計などに当たりたい。

議員のつぶやき 住民主体の住みよい地域づくりを目指し、前向きで持続可能な支援を期待したい。

ふるさと創生事業の 今後は

防災や交通の視点も 取り入れたい

町長 人口動態を推計し、定住、子育てなど目標値を定めて取り組み人口も増となった。今後は

議員 ふるさと創生事業は、5年前に始まりあと5年間継続とのことだが、町として1期目の総括と2期目の事業計画は。

町長 起業や就農支援は経済情勢もあり目標に達していない。横断的な取り組みは各課の担当もあり難しいが、縦割りにならないよう留意したい。

活用、家賃補助、保育士確保など各課の連携で横断的な事業を進めてほしいが。

議員 国保が広域化され、県は約束に反して財源の削減を打ち出したが、町の国保税額の見直しは。

町長 据え置くが3年度以降は見直しも

国保税額はどうなる

課長 今後税率の改正を行う場合に、均等割のあり方も検討したい。
☆そのほかに、保育無償化などについて質問した。

扶養家族が多い世帯に負担がかかる。子ども分の軽減を行う自治体も増えているが。

町長マニフェストの 具体的な実践は

町長 住民と対話し 絆を大切に



東 義一 議員



災害対策は最重要課題

議員 町長マニフェストの中で、地域住民の声を聴取したいとのことだが、町政懇談会の考えは。
町長 住民と対話するよ
うな場を設けたい。絆を大切にしたい町政を目指す。

議員 防災力強化のため、人員確保を含めたの方針は。

町長 消防団OBや女性団員による機能別分団を設立し消防団を強化。防災専門官の増員や、校区での防災士育成支援など防災力の強化にも取り組む。

議員 運転免許証自主返納者など交通弱者への対策は。

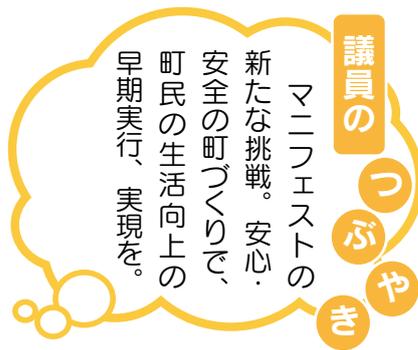
町長 地域の特性や利用者へのニーズに沿った効率的な方策を検討する。また、地域と協議し、町内巡回バスを運行する社会実験を行う。

議員 地域で経済が循環する仕組みづくりとは。

町長 ふるさと納税の返礼品や、さくら市場などを通じて地域内での経済循環を応援してきた。今後も地産地消を推進し、町内の施設や保育園などで町内の農産物が利用できるよう調査研究したい。

議員 農業従事者の高齢化問題と、後継者育成の中での担い手確保のための方針は。

町長 次代を担う農業者に対し、就農直後の経営確立を支援する補助金



を計上。また、他団体の事例も参考にしながら新規就農者の確保育成に取り組みたい。

町長



平山 賢治 議員

防災や交通、地域経済などの視点も取り入れたい。

議員

国は地方創生と言いつつ、いながら東京一極集中が拡大し、消費税増税によって地方に大打撃を与えた。町も海外へのPR事業やアンテナショップではなく、町内企業支援や空き家

南部コミュニティセンターの駐車場整備は（平田 康雄議員）

問

駐車場が狭く車止めもないので、駐輪場や花壇も含め、一体的に整備できないか。

回答 検討中

駐輪場は管理運営委員会へ安全対策を指示済み。駐輪場は駐車場の改修時にあわせて検討する。

農業の振興は

問

①園芸振興事業の検討状況は。
②新規就農者の育成や土地利用型農業への町独自の振興策は。

回答 検討中

①補助率のアップ、補助対象や事業費の拡大を検討している。
②両者ともに機械購入など補助対象としたい。



*①②とも令和2年度予算に計上済み



公共交通の活性化も積極的に

どうなったあの質問は 12月定例会



一般質問で、町長などが「検討する」と答弁した内容について、質問者は次の議会までに検討状況の報告を求めることができます。昨年12月議会の質問に対する町の回答をお知らせします。

町長

町負担は3400万円増える見通しだが、元年度が8〜9千万円程度の赤字見込みなので税率は据え置く予定。令和3年度以降は改正を検討せざるを得ない。

議員

大刀洗町の国保税は均等割が高く、

議員のつぶやき

消費税増税に加えてコロナ問題と、住民の暮らしや営業は大変です。負担増を中止し迅速な支援を。

問

①マップの配布範囲は。
②周知徹底は。

回答 検討中

①マップは全戸配布する。
②住民説明会の実施は協議のうえ検討したい。
*現在、令和2年度当初の発注を目指し、作成準備が進められている。



防災対策は

問

①休日夜間に、総務課長が町外職員に役場での災害待機を指示することは可能か。
②職員に防災マニュアルを説明するとは。

回答 ①実施不可 ②実施する

①配備は災害対策本部が決定。所属も異なり一律の参集は困難。
②新規採用職員を対象に災害時マニュアルの研修を実施する。



総務文教厚生委員会

ごみを資源へ、環境の町づくり

1/24

福岡県大木町

大木町は、人口、面積、産業構成など、当町とよく似た自治体です。

平成18年に生ごみの分別収集を開始し、その年のうちに燃やすごみの量を半減しました。20年に「もったいない宣言」を決議し、ごみを出さない、燃やさない町づくりを推進しています。

し尿と生ごみは液肥化され、町内の農地に無償配布し、収穫した農産物を学校給食に利用するなど資源の循環が実現しています。その後も紙おむつや廃プラスチックの分別再生など、徹底したリサイクルでごみの削減に取り組んでいます。

地域に向いての粘り強い啓発や、小学校でのごみ分別授業など、住民と行政の協働で循環の町づくりを実践しています。

町内の(株)YKクリーンでは、新しい循環型社会を目指し、廃プラスチックの油化事業が行われています。本町を含む5市3町で回収したプラスチックごみを油として再生しています。処理量は十分に余裕があるとのことでした。



プラスチックごみの分別作業



- ・生ごみの堆肥化の研究
- ・ごみ処理場の今後とリサイクルについて調査

建設経済委員会

災害復旧プランの策定と
自主防災組織の取り組みは

2/12

広島県坂町

企画課が窓口となり、各課で把握した課題が復旧・復興プランとしてまとめられています。プランの内容は、①豪雨災害の概要 ②被害の状況 ③災害対応のおもな取り組み ④復旧・復興プランの概要 ⑤くらしの再建 ⑥災害に強いまち・ひとづくりなどです。

また、希望者には防災行政無線の受信機が無償で貸与されており、本町でも推進すべきと考えます。

2/13

広島県熊野町

30年7月の豪雨災害後に自主防災組織の取り組みが急速に進んでいます。災害前は4組織でしたが、災害後に10団体が



災害復旧が進められている(熊野町)

組織されました。また、ハザードマップはすでに作成済みで、本年度中に全世帯に配布するとのことでした。



- ・豪雨災害・復旧プランの早期策定。
- ・ハザードマップの作成、配布

広報委員会

早期発行やデザインの進化を学ぶ

1/28

なが よちよう 長崎県長与町

議員の半数が広報委員会に所属し、作業分担の明確化や早期の締め切りにより迅速な発行が実現されていました。要綱で編集方針や掲載内容を明確にし、昨年の改選後に表紙を一新、水晶玉をテーマに目を引くデザインです。

平成30年に議会広報モニターを委嘱し、議会だよりに関するアンケートを実施し住民意見を編集に反映させています。

1/29

は さ み ちよう 長崎県波佐見町

1期目の議員が広報委員に就任する慣例により、原則的にすべての議員が広報に携わっています。

元年5月からは表紙デザインを地元の波

佐見高校美術工芸科に依頼し、高校生の作品を紹介する場にもなっています。平成31年には新成人に聞く企画を実施し、町に關する意識などを特集しました。



- ・議会だよりの早期発行の工夫
- ・広報委員の選任方法の検討
- ・表紙などデザインの再構成



両町とも目を引く表紙にリニューアル

議会改革特別委員会

平田利治委員長が議員を失職したため、高橋直也副議長が後任の委員長に就任しました。

4/7

定数や報酬のあり方について議論しました。他町村の数値も比較しながら、議会報告会などで問題提起することなどを確認しました。

全国町村議会 広報コンクール

5年連続の入賞

住民の皆さんとの懇談企画や親しみやすい紙面づくりが評価され、274紙の応募のなかから第7位に入賞しました。

今後も住民の皆さんとの双方向型の広報紙づくりを目指しますので、ご意見・ご感想をお寄せください。



入賞した159号です

研修など

1/15

町村議会議員研修会

時事通信社福岡支社長の村田純一氏から「政治とメディア」、東海大学海洋学部教授の山田吉彦氏からは「海に守られた日本から海を守る日本へ」との演題で講演がありました。

1/20

香川県の広報研修会で報告

高松市で開かれた町議会広報員研修会に平山委員長が招かれ、当町議会の活動や議会だよりの編集などについて報告しました。



インターネット 配信やっています



ここをクリック!!

パソコンやタブレットスマートフォンからもご覧いただけます。

facebookページ 更新中です

議会の予定や結果などをお知らせしています。



大刀洗町議会 検索

<http://www.town.tachiarai.fukuoka.jp/gikai/>

次回定例会の予定
6月9日(火)~19日(金)
一般質問 6月16日(火)、17日(水)
 ※感染症対策などの事情により変更となることがあります。
 お問い合わせ
 ☎77-4112(議会事務局)

- | | | | | | | | | | |
|----|------|----|-----|----|------|------|------|-------|------|
| 委員 | 古賀世章 | 委員 | 東義一 | 委員 | 隠塚春子 | 副委員長 | 平田康雄 | 広報委員長 | 平山賢治 |
|----|------|----|-----|----|------|------|------|-------|------|

地域社会が抱える課題とどう向き合うか。特にいま、新型コロナウイルスの感染が拡大し、住民の命と暮らしをまもる手立てが求められています。議会も行政と知恵を共有し、適切な対策を進め一日も早い終息のために一丸となって取り組みたいと思います。
 (東)



新有権者の声

日本の将来像や 社会保障に関心

西原 大野 華子さん
 おおの はなこ

Q 最近の生活はいかがですか。

A 2月に18歳になりました。4月からは作業療法士を目指し医療系の大学に進学します。子どものころから人やお年寄りに関わるのが好きで、高校ではボランティア部で障害のある人たちとも交流しました。

Q 18歳になり選挙権を得ましたが。

A 高校3年のとき、18歳になった同級生が駅前で受け取った政策チラシなどを手に、どの候補がいいのか話題にしているうらやましく思いました。個人的には、日本の将来像や社会保障に関心があります。メディアの情報や、友人や家族との意見交換を通じて投票先を選びたいと思います。

した。大学でも世界の医療を学びたいと思います。

Q 大刀洗町の印象と課題はなんでしょうか。

A 米、野菜がおいしい。都市部には少し遠いけれど、鉄道で移動できるし、町に帰ってくるのと落ち着きます。高齢者の皆さんは車がないと大変なので、買い物支援など交通の充実に期待します。

聞き手から
 広い視野を持つての意欲的な活動。私たち議員も見習わなければと思います。
 (平山)



表紙の風景
 大刀洗小学校の入学式です。早く日常が取り戻せますように。

編集後記

3月議会は、12年ぶりの選挙で当選した中山町長の初議会でした。